

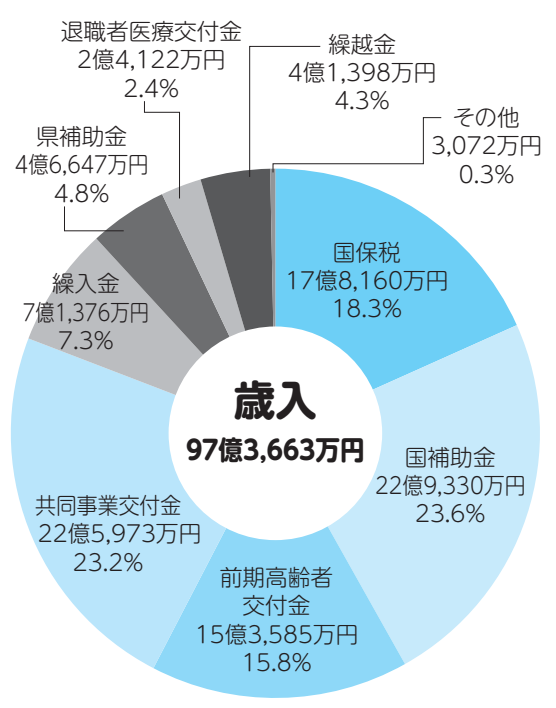
# 見直そう！自分の健康 医療費と国民健康保険税の関係

国民健康保険制度(国保)では、皆さんが納める国民健康保険税(国保税)を医療費、後期高齢者支援金、介護納付金に充てています。平成28年度の国民健康保険医療費の概要をお知らせします。

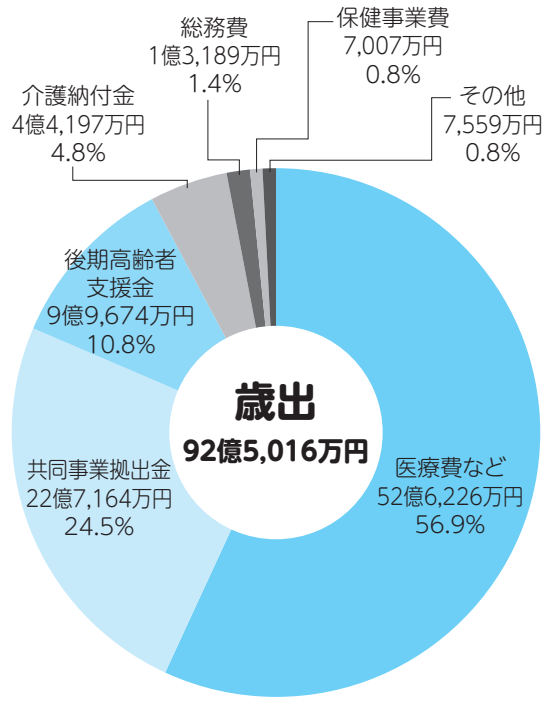
## 国保の仕組み

市が保険者となり、国保加入者の自己負担を除いた医療費を、国保連合会を通して医療機関に支払います。

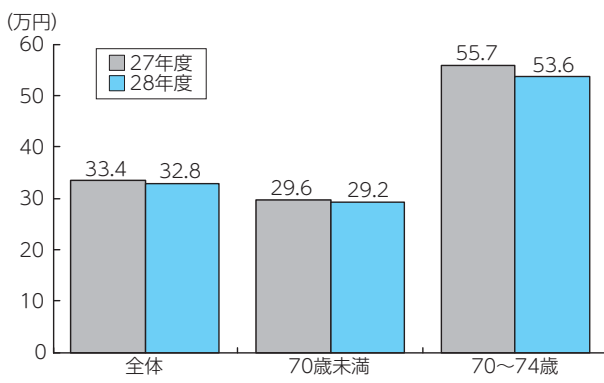
## ●国保特別会計歳入決算額の内訳



## ●国保特別会計歳出決算額の内訳



## ●1人当たりの医療費



平成28年度の総医療費は61億9005万円、そのうち自己負担を除いた額は45億4165万円です。高額医療費や出産育児一時金などを含めると52億2226万円、この23%に当たる12億1213万円を国保税から支払いました。

**後期高齢者支援金に9億9674万円納付**

75歳以上の人を対象とした後期高齢者医療制度の医療費の40%分を、支援金として各保険者が被保険者の加入者数などに応じて社会保険診療報酬

**医療費などに52億6226万円納付**

平成28年度の総医療費は61億9005万円、そのうち自己負担を除いた額は45億4165万円です。高額医療費や出産育児一時金などを含めると52億2226万円、この23%に当たる12億1213万円を国保税から支払いました。

**介護納付金に4億4197万円納付**

介護保険第2号被保険者数に応じて、支払基金に納付します。

国保税からは、この40.6%に当たる4億441万円を支払いました。

保険年金課 ☎(88)9136

## 医療費の抑制は一人ひとりの健康管理から

医療費などの財源には、国保税のほか国の補助金などを充てていますが、その割合は決まっています。医療機関の受診が増えて、医療費などが伸びると国保税の増額につながりますので、皆さん一人ひとりが健康維持に努め、適正受診を心掛けましょう。

国保税からは、この37.3%に当たる1億6506万円を支払いました。

※従来の医療費分の保険税に介護保険料が加算されている、40歳から64歳までの被保険者(被扶養者)

## ●検査項目

検査項目	内容
ミニコグテスト	記憶力や判断力の認知機能を調べます。
AGE検査	老化を進める原因物質を検査し、老化の進行度を測ります。
ロコモ健診	ロコモティブシンドロームの発見・予防のため、10m通常歩行検査、握力測定、筋肉量測定を行います。
認知症検査	簡単な質問に答えていただき、認知症の程度をチェックします。

※骨や関節、筋肉などの運動器が衰えること。

**健診日** 毎週木曜日  
※平成30年2月22日(木)まで  
**持ち物** ●問診票 ●受診券 ●健康長寿健診カード ●後期高齢者医療被保険者証 ●メガネ(利用する人)  
※動きやすい服装でお越しください。

**受診方法** 公立右瀬病院 ☎(75)3111に予約して受診  
※同意書未提出の人は健診結果の分析のためデータを使用する同意書に署名してください。

病気を予防して健康寿命を延ばすため、この機会にぜひ受診ください。

**対象者** 市内在住の後期高齢者医療制度の被保険者で75歳以上の人(平成28年4月1日現在)のうち、1月27日に送付した「基本問診票」を提出した人

**健康長寿健診を受けましょう!**

健康づくり課 ☎(88)8122

## ●国保加入者と医療費

区分	27年度	28年度	前年比	
国保加入(3月末)	世帯数(世帯)	10,850	10,521	△329
	世帯割合	38.1%	36.7%	△1.4%
	被保険者数	19,245人	18,256人	△989人
	被保険者割合	24.8%	23.6%	△1.2%
平均被保険者数	全体	19,817人	18,851人	△966人
	70歳未満	16,933人	16,071人	△862人
	70~74歳	2,884人	2,780人	△104人
総医療費(万円)	全体	663,307	619,005	△44,302
	70歳未満	296,743	292,411	△4,332
1人当たり医療費(円)	全体	334,716	328,367	△6,349
	70~74歳	557,665	536,228	△21,437

※平均被保険者数と医療費の対象月は3月~2月です。

**未来の須賀川をつくろう  
市職員(大学卒程度)を募集**

人事課 ☎(88)9115

**募集職種・採用予定人数**  
▶一般行政(再募集) 2人程度  
▶保健師 2人程度  
**採用予定日** 平成30年4月1日  
**受付期間** 12月4日(月)~20日(水)  
**受験資格**  
▶一般行政 昭和63年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人(学歴は問いません)  
※平成29年6月25日・10月22日に実施した市職員(大学卒程度)採用試験を受験した人は応募できません。  
▶保健師 昭和58年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人で保健師資格を有する人または平成30年4月末までに取得見込みの人(学歴は問いません)

**試験日・内容**

	試験日	内容
第一次試験	1月14日(日)	教養試験、専門試験、適正試験、作文
第二次試験	2月中旬予定(第一次試験合格者のみ)	口述試験

**会場** 市役所4階 会議室  
**受験手続き** 受験案内と申込用紙は、人事課で直接受け取るか、市ホームページから様式をダウンロードしてご利用ください。インターネットからも申し込みができます。  
**身体障害者手帳をお持ちの人へ**  
職種ごとの年齢要件が2歳緩和されます。自力で通勤ができ、介助なしで職務の遂行が可能で、活字印刷の出題と口述試験に対応できる人が対象です。